

●群馬県森林・林業基本計画の施策とSDGsの関連

SDGs			1	2	3	4	5	6
			 貧困をなくそう	 飢餓をゼロに	 全ての人に健康と福祉を	 質の高い教育をみんなに	 ジェンダー平等を実現しよう	 安全な水とトイレを世界中に
Ⅰ 林業の競争力強化	1 木材流通・加工体制の基盤強化と需要拡大							
	2 林業システムの改革	(1) 森林・林業イノベーションの推進		3				6
		(2) 市町村支援体制の強化		3				6
		(3) デジタル化・自動化の推進		3				6
		(4) 戦略的人材投資と経営ビジョン革新への支援		3				
	3 きこの産業等の再生			3				
Ⅱ 森林の新たな価値の創出	1 新たな森林資源利用							
	2 「森林ビジネス」の創出							
Ⅲ 森林の強靱化	1 防災・減災と災害への適応力向上							6

- 2.3 2030年までに、土地、その他の生産資源や、投入財、知識、金融サービス、市場及び高付加価値化や非農業雇用の機会への確実かつ平等なアクセスの確保などを通じて、女性、先住民、家族農家、牧畜民及び漁業者をはじめとする小規模食料生産者の農業生産性及び所得を倍増させる（ローカル指標：林業就業人口1人当たりの林業産出額）。
- 6.6 2030年までに、山地、森林、湿地、河川、帯水層、湖沼などの水に関連する生態系の保護・回復を行う。
- 7.2 2030年までに、世界のエネルギーミックスにおける再生可能エネルギーの割合を大幅に拡大させる。
- 8.2 高付加価値セクターや労働集約型セクターに重点を置くことなどにより、多様化、技術向上及びイノベーションを通じた高いレベルの経済生産性を達成する。
- 9.1 すべての人々に安価で公平なアクセスに重点を置いた経済発展と人間の福祉を支援するために、地域・越境インフラを含む質の高い、信頼でき、持続可能かつ強靱なインフラを開発する。
- 9.2 包摂的かつ持続可能な産業化を促進し、2030年までに各国の状況に応じて雇用及びGDPに占める産業セクターの割合を大幅に増加させる。後発開発途上国については、同割合を倍増させる。
- 9.4 2030年までに、資源利用効率の向上とクリーン技術及び環境に配慮した技術・産業プロセスの導入拡大を通じたインフラ改良や産業改善により、持続可能性を向上させる。
- 11.5 2030年までに、貧困層及び脆弱な立場にある人々の保護に焦点をあてながら、水関連災害などの災害による死者や被災者数を大幅に削減し、世界の国内総生産比で直接的経済損失を大幅に減らす。
- 11.a 各国・地域規模の開発計画の強化を通じて、経済、社会、環境面における都市部、都市周辺部及び農村部間の良好なつながりを支援する。
- 12.2 2030年までに天然資源の持続可能な管理及び効率的な利用を達成する。
- 12.8 2030年までに、人々があらゆる場所において、持続可能な開発及び自然と調和したライフスタイルに関する情報と意識を持つようにする。
- 13.1 すべての国々において、気象関連災害や自然災害に対する強靱性及び適応力を強化する。
- 15.1 2030年までに、国際協定の下での義務に則って、森林、湿地、山地及び乾燥地をはじめとする陸域生態系と内陸淡水生態系及びそれらのサービスの保全、回復及び持続可能な利用を確保する。
- 15.2 2030年までに、あらゆる種類の森林の持続可能な経営の実施を促進し、森林減少を阻止し、劣化した森林を回復し、世界全体で新規植林及び再造林を大幅に増加させる（ローカル指標：林業試験指導機関人員率）。

7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
 エネルギーを みんなにそし てクリーンに	 働きがいも 経済成長も	 産業と技術 革新の基礎 をつくろう	 人や国の不 平等をなく そう	 住み続けら れるまちづ くりを	 つくる責任 つかう責任	 気候変動に 具体的な対 策を	 海の豊かさ を守ろう	 陸の豊かさ も守ろう	 平和と公正 をすべての 人に	 パートナ シップで目 標を達成し よう
	2	4			2			2		
2	2	4			2	1		1,2		
	2	4			2	1		1,2		
2	2	4			2	1		1,2		
	2	2						1,2		
	2	4			2			2		
2	2	4			2	1		2		
		2		a	8			1		
		1		5		1		1		

